

Point
 スピード感のあるサポートで、SNSの効果を手早く得ることができました。

代表取締役 **渡邊 益光**
 わたなべ ますみつ

オールハンドメイドのレザー専門店 SNS活用で情報発信

職人技で作り上げる上質な製品

皮革製品の製造・販売を手がけるキャッスルファイブレザーアート株式会社。「学生の頃からものづくりが好きで、ずっとものづくりに関わる仕事をしてきました。自分で使いたいものが市販品にはなかったことがきっかけで、革製品の製作を始めました」と話すのは代表取締役の渡邊益光さん。当初は趣味として製作していたところ徐々にファンが増え、県内衣料メーカーのOEM生産を引き受けたことを機に2013年に起業した。上質な革と長年のものづくりで培った技術で作る製品が強みの同社。オーダーメイドの受注もしており本格志向の顧客も訪れる。「使うほどに持ち主に馴染み、味が出るのが革の魅力。丈夫で長く使える、古き良き時代のものづくりを現代に伝えていきたい」と渡邊さんは話す。

SNSで販路の拡大を狙う

県内外に顧客を持つ同社だが、コロナ禍で来店数が減り、OEMでの受注も低迷。渡邊さんはSNSでの情報発信が必要と考え、昨年8月に秋田信用金庫五城目支店で開催されたよろず支援拠点の出張相談会へ足を運んだ。その後コーディネーターによるサポートを受け、Instagramのビジネスアカウントを開設。写真の投稿方法や管理画面の活用方法等の具体的なアドバイスを得た。「一から始めたので質問もたくさんしました。コーディネーターからのレスポンスが早く非常に助かりました」と渡邊さん。翌9月にはInstagram経由の受注があったほか、投稿を増やすごとにオーダーが増え、新規顧客の獲得に成功している。「ここ五城目はかつて鍛冶や木工が盛んな町でした。今後さらに自社商品を発信して、ものづくりの町としての賑わいの創出に貢献したいです」。

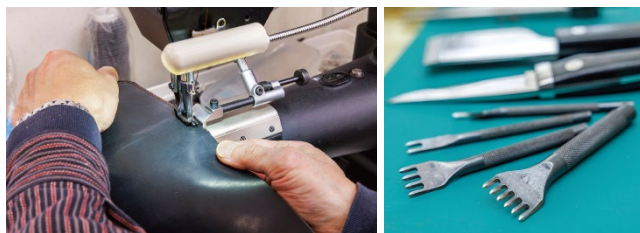
センター活用事例

[情報発信]

キャッスルファイブレザーアート株式会社

〒018-1744 秋田県南秋田郡五城目町字神明前81番地14
 TEL/FAX.018-874-9498
<https://r.goope.jp/castlefive>

キャッスルファイブレザーアート @castlefiveleatherart



活用事例

秋田県よろず支援拠点

幅広い経営知識と高い専門性を有するコーディネーターが、相談者の課題を抽出把握して、課題解決を目指した提案に基づきチーム支援します。

【お問い合わせ】 秋田県よろず支援拠点 TEL.018-860-5605